

産学連携推進共同研究(青柳秀紀)プロジェクト
 研究代表者:青柳秀紀 助教授 (生命環境科学研究科)

一 高純度パン酵母細胞壁成分 (β 1,6/1,3Dグルカン) の試薬品化と大量生産システムの構築一

研究の概要と目的: プロトプラストの機能を高度に利用する事で、社会的ニーズが高い、試薬品としての高純度パン酵母細胞壁成分 (β -グルカン) の生産技術を確認する。アルプロン製薬(株)との共同研究により、高純度パン酵母細胞壁成分の実用的な大量生産システムを構築する。

社会的ニーズ: 優れた生理活性を有する高純度酵母細胞壁成分 (β -グルカン) の需要の増大

